

平成 24 年度 狩勝高原園地

梅の剪定管理講習会を開催しました！

◆狩勝高原園地にて梅の剪定講習会を実施しました

狩勝高原園地には、梅園があります。ここでは約 30 年前に整備されましたが、梅の生育には厳しい気象条件であり、多くの梅が枯れてしまっています。しかしこの厳しい気候条件を生き抜いてきた梅もあり、適切な管理で今後も維持していくことが可能です。

まずは園地の梅園を知っていただこうと、今回の梅の選定講習会を実施しました。



実施概要

日時：8月18日（土） 9：30～12：00

場所：狩勝高原園地 梅園

講師：笠 康三郎氏（緑花計画 代表）

鮫島 宗俊氏

（鮫島樹木医庭園研究所 代表）

参加者：15名



◆夏季剪定についての説明

夏の剪定は、弱剪定を行います。生育期にある木を切りすぎてしまうと木が弱るため、できるだけ葉を残しながら切ることがポイントです。主には樹冠の基本的なラインから飛び出している部分を剪定していきます。

梅の剪定については講師から、「梅の剪定は成果が出るまでには 10 年くらいかかるつもりでやりましょう」「剪定はこうでなくはいけないというものはありません。一人ひとりの個性が木に現れるので、自分がどういう木をつくりたいのか考えることも楽しんでください」というコメントがありました。



◆参加者の様子

参加くださった方々は、自分でも梅の木を育てている方も多く、関心の高い方ばかりでした。質疑の時間にも、様々な質問が出て、講師が丁寧に解説してくれました。

最後に感想を伺ったところ、今までは自己流で手入れしていて自信がなかった、今日の講習で納得できた、勉強になったなどお聞かせくださいました。そしてぜひ冬剪定の講習会を！という要望もいただきました。

ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。
次回も是非お楽しみに！



お問い合わせ

新得町役場産業課商工観光係

担当：市川 0156-64-0522

狩勝高原園地に関する情報を随時 HP にアップしています。ぜひご覧ください